(財)財務会計基準機構会員 JASDAQ

# 平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月30日

上場会社名　株式会社 三栄コーポレーション　　上場取引所　JQ
コード番号　8119　URL　http://www.sanyeicorp.com/
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）水谷　裕之
問合せ先責任者（役職名）執行役員財務部長　（氏名）樋口　功　TEL 03-3847-3500
四半期報告書提出予定日　平成21年11月13日
配当支払開始予定日　—

（百万円未満切捨て）

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績（平成21年4月1日～平成21年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）　（%表示は対前年同四半期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年3月期第2四半期 | 15,482 | △0.5 | 422 | 40.0 | 469 | 86.1 | 331 | — |
| 21年3月期第2四半期 | 15,553 | — | 301 | — | 252 | — | 16 | — |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 28.62 | 28.02 |
| 21年3月期第2四半期 | 1.30 | 1.28 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年3月期第2四半期 | 13,263 | 5,373 | 38.5 | 441.93 |
| 21年3月期 | 12,763 | 5,005 | 37.5 | 413.39 |

（参考）自己資本　22年3月期第2四半期　5,111百万円　21年3月期　4,787百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年3月期 | — | 0.00 | — | 12.00 | 12.00 |
| 22年3月期 | — | 0.00 | | | |
| 22年3月期（予想） | | | — | 12.00 | 12.00 |

（注）配当予想の当四半期における修正の有無　無

3. 平成22年3月期の連結業績予想（平成21年4月1日～平成22年3月31日）

（%表示は対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 33,000 | △2.6 | 920 | △0.4 | 950 | △7.2 | 570 | 5.0 | 49.29 |

（注）連結業績予想数値の当四半期における修正の有無　無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更（四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの）

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 22年3月期第2四半期 | 12,764,732株 | 21年3月期 | 12,764,732株 |
| ② 期末自己株式数 | 22年3月期第2四半期 | 1,199,367株 | 21年3月期 | 1,182,489株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期連結累計期間） | 22年3月期第2四半期 | 11,568,319株 | 21年3月期第2四半期 | 12,418,784株 |

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、3ページ〔定性的情報・財務情報等〕3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

## 定性的情報・財務諸表等

### １．連結経営成績に関する定性的情報

当第２四半期連結累計期間の売上高は、国内では、大手専門店向けの生活雑貨の売上が、アロマ関連製品、レイングッズなどの新商材獲得や新商品投入により大幅に増加し、また、ドイツ製コンフォートシューズ「ビルケンシュトック」の売上も既存店が前年を上回ったほか直営店拡充効果もあり前年比伸長しました。一方、国内消費低迷の影響を受けて、家電製品全般やホームセンター向けのペットフードの売上が振るわなかったことや、大手専門店向けの家具および家庭用品が前年比減少したことから、国内全体では前年同期を下回る実績となりました。海外においては、欧米経済の不振が継続する厳しい環境下、一昨年来の海外ハウスウエア事業の組織再編が奏功し、中国からの欧州大手ハウスウェアメーカー向けの輸出等が大きく伸長、また、米国向けハウスウェアの輸出も前年比堅調に推移しましたが、台湾子会社による欧米向け家具の輸出が大幅に減少することとなりました。海外売上高については、為替相場が前年同期に比べ円高となったことから、円換算額が大きく減少しました。この結果、連結の売上高は前年同期比0.5％減少の154億8千2百万円となりました。

国内外で厳しい経済環境が継続する中、利益面におきましては、国内での大手専門店向け生活雑貨や㈱ビルケンシュトックジャパンの売上増、また、中国からの欧州大手ハウスウェアメーカー向け輸出の大幅増加や三發電器製造廠有限公司の採算性の向上などにより売上総利益が増加しました。営業利益につきましては、売上総利益の増加が人件費や不動産賃借料等の一般管理費の増加を吸収したことから、前年同期比40.0％増加の4億2千2百万円となりました。経常利益につきましては、営業利益の増加に加え、為替差損および支払利息が減少したことにより、前年同期比86.1％増加の4億6千9百万円となりました。また、四半期純利益は、経常利益の増加と法人税等調整額の減少等から、前年同期と比べ3億1千4百万円増加の3億3千1百万円となりました。

### ２．連結財政状態に関する定性的情報

当第２四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ4億9千9百万円増加の132億6千3百万円となりました。

総資産が増加した主な要因は、当第2四半期連結会計期間において現金及び預金ならびに商品及び製品が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ1億3千2百万円増加の78億9千万円となりました。これは主に仕入債務が減少しましたが、短期借入金が増加したことによるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ3億6千7百万円増加の53億7千3百万円となりました。これは利益剰余金が増加したこと、また、為替換算調整勘定等の評価・換算差額等が、前連結会計年度末に比べて、米ドル相場および株式市況がそれぞれ円安、株高となったことにより、評価・換算による減少額が改善されたことによるものです。

自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ1.0ポイント増加の38.5％となりました。

### ３．連結業績予想に関する定性的情報

平成22年3月期通期（連結・個別）の業績予想につきましては、平成21年5月15日公表しました業績予想に変更はありません。なお、実際の業績は、当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等の様々な要因により、記述されている業績見通しとは異なる可能性があります。1株当たり当期純利益の通期連結業績予想については、平成21年7月30日付の平成22年3月期第1四半期決算短信において発表しました49円27銭から49円29銭に修正しております。年間配当予想12円に変更はありません。

## ４．その他

（１）期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

（２）簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

1. 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の減価償却費の算定方法は、年度予算に基づく年間償却予定額を期間按分する方法としております。

2. 棚卸資産の評価方法

当第２四半期連結会計期間末の棚卸高の算出に関しては、実地棚卸を省略して前連結会計年度末の実地棚卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。また、棚卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

3. 一般債権の貸倒見積高の算定方法

当第２四半期連結会計期間末の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の貸倒実績率等を使用して貸倒見積高を算定しております。

（３）四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

## ５．四半期連結財務諸表

### （１）四半期連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 当第２四半期連結会計期間末<br>（平成21年９月30日） | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>（平成21年３月31日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,862,087 | 1,227,940 |
| 受取手形及び売掛金 | 3,407,579 | 3,892,881 |
| 有価証券 | 9,921 | 7,865 |
| 商品及び製品 | 3,220,453 | 2,960,092 |
| 仕掛品 | 47,901 | 35,411 |
| 原材料及び貯蔵品 | 209,670 | 203,111 |
| その他 | 623,324 | 589,818 |
| 貸倒引当金 | △11,521 | △9,512 |
| 流動資産合計 | 9,369,416 | 8,907,609 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 1,508,468 | 1,527,440 |
| 減価償却累計額 | △990,964 | △984,614 |
| 建物及び構築物（純額） | 517,504 | 542,826 |
| 機械装置及び運搬具 | 439,645 | 403,960 |
| 減価償却累計額 | △285,722 | △260,458 |
| 機械装置及び運搬具（純額） | 153,923 | 143,502 |
| 土地 | 887,978 | 897,577 |
| その他 | 586,024 | 549,848 |
| 減価償却累計額 | △446,709 | △411,364 |
| その他（純額） | 139,314 | 138,484 |
| 有形固定資産合計 | 1,698,721 | 1,722,391 |
| 無形固定資産 | 320,311 | 286,513 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 1,257,701 | 1,239,617 |
| その他 | 730,074 | 716,204 |
| 貸倒引当金 | △112,280 | △108,386 |
| 投資その他の資産合計 | 1,875,496 | 1,847,434 |
| 固定資産合計 | 3,894,528 | 3,856,339 |
| 資産合計 | 13,263,945 | 12,763,948 |

（単位：千円）

| | 当第２四半期連結会計期間末<br>（平成21年９月30日） | 前連結会計年度末に係る<br>要約連結貸借対照表<br>（平成21年３月31日） |
|---|---|---|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,128,027 | 1,497,456 |
| 短期借入金 | 4,450,495 | 3,851,000 |
| 未払法人税等 | 189,612 | 173,108 |
| 賞与引当金 | 205,270 | 239,422 |
| その他の引当金 | 16,242 | 29,300 |
| その他 | 1,448,375 | 1,504,433 |
| 流動負債合計 | 7,438,024 | 7,294,720 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 183,932 | 190,732 |
| その他の引当金 | 15,114 | 21,812 |
| その他 | 253,839 | 250,755 |
| 固定負債合計 | 452,886 | 463,301 |
| 負債合計 | 7,890,910 | 7,758,021 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,000,914 | 1,000,914 |
| 資本剰余金 | 645,678 | 645,678 |
| 利益剰余金 | 4,412,281 | 4,220,206 |
| 自己株式 | △310,995 | △307,101 |
| 株主資本合計 | 5,747,878 | 5,559,698 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △77,301 | △112,636 |
| 繰延ヘッジ損益 | △45,517 | △83,064 |
| 土地再評価差額金 | 53,080 | 53,080 |
| 為替換算調整勘定 | △567,051 | △629,087 |
| 評価・換算差額等合計 | △636,790 | △771,707 |
| 新株予約権 | 50,361 | 29,300 |
| 少数株主持分 | 211,585 | 188,635 |
| 純資産合計 | 5,373,034 | 5,005,926 |
| 負債純資産合計 | 13,263,945 | 12,763,948 |

（２）四半期連結損益計算書
（第２四半期連結累計期間）

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成20年４月１日<br>至　平成20年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成21年４月１日<br>至　平成21年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 15,553,387 | 15,482,512 |
| 売上原価 | 11,937,385 | 11,670,152 |
| 売上総利益 | 3,616,001 | 3,812,360 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 販売費 | 575,402 | 559,942 |
| 一般管理費 | 2,738,912 | 2,830,002 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 3,314,314 | 3,389,944 |
| 営業利益 | 301,686 | 422,415 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 4,682 | 751 |
| 受取配当金 | 8,403 | 8,823 |
| 為替差益 | － | 14,482 |
| デリバティブ評価益 | － | 6,855 |
| 持分法による投資利益 | 26,098 | 34,800 |
| その他 | 19,041 | 9,185 |
| 営業外収益合計 | 58,225 | 74,898 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 44,144 | 25,645 |
| 為替差損 | 43,718 | － |
| デリバティブ評価損 | 17,627 | － |
| その他 | 1,859 | 1,691 |
| 営業外費用合計 | 107,350 | 27,337 |
| 経常利益 | 252,562 | 469,977 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 202,142 | 114,759 |
| 受取立退料 | 22,300 | － |
| その他 | 2,251 | 2,799 |
| 特別利益合計 | 226,693 | 117,558 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | 52 | 396 |
| 固定資産除却損 | 4,583 | 9,980 |
| 投資有価証券評価損 | 19,742 | － |
| 事業整理損 | － | 31,974 |
| その他 | 1,350 | 225 |
| 特別損失合計 | 25,728 | 42,576 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 453,527 | 544,959 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 119,029 | 179,250 |
| 法人税等調整額 | 252,277 | 21,796 |
| 法人税等合計 | 371,307 | 201,046 |
| 少数株主利益 | 66,094 | 12,850 |
| 四半期純利益 | 16,124 | 331,061 |

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

| | 前第２四半期連結累計期間<br>（自　平成20年４月１日<br>至　平成20年９月30日） | 当第２四半期連結累計期間<br>（自　平成21年４月１日<br>至　平成21年９月30日） |
|---|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 453,527 | 544,959 |
| 減価償却費 | 91,953 | 97,854 |
| 貸倒引当金の増減額（△は減少） | △2,068 | 5,684 |
| 賞与引当金の増減額（△は減少） | △40,248 | △37,277 |
| 退職給付引当金の増減額（△は減少） | △2,593 | △14,928 |
| 受取利息及び受取配当金 | △13,085 | △9,574 |
| 持分法による投資損益（△は益） | △9,024 | △47,104 |
| 支払利息 | 44,144 | 25,645 |
| 固定資産除却損 | 4,583 | 9,980 |
| 固定資産売却損益（△は益） | △202,089 | △114,363 |
| 投資有価証券売却損益（△は益） | △144 | － |
| 投資有価証券評価損益（△は益） | 19,742 | － |
| 売上債権の増減額（△は増加） | 55,113 | 444,343 |
| たな卸資産の増減額（△は増加） | △1,085,780 | △249,432 |
| 仕入債務の増減額（△は減少） | △181,516 | △462,110 |
| 未払消費税等の増減額（△は減少） | △40,194 | 13,639 |
| その他 | △1,583 | 58,020 |
| 小計 | △909,266 | 265,337 |
| 利息及び配当金の受取額 | 13,085 | 9,574 |
| 利息の支払額 | △44,146 | △25,641 |
| 法人税等の支払額 | △122,354 | △164,371 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | △1,062,681 | 84,898 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △112,586 | △59,482 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 483,954 | 140,863 |
| 無形固定資産の取得による支出 | － | △49,520 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △101,967 | △7,026 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 30,540 | － |
| 貸付けによる支出 | △176 | △13,095 |
| 貸付金の回収による収入 | 515 | 1,031 |
| 関係会社株式の売却による収入 | － | 94,721 |
| その他 | △181,885 | △25,867 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 118,395 | 81,622 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額（△は減少） | 1,637,324 | 588,401 |
| 長期借入金の返済による支出 | △5,241 | － |
| 自己株式の取得による支出 | △240,852 | △3,985 |
| 配当金の支払額 | △126,234 | △138,986 |
| 少数株主からの払込みによる収入 | 7,999 | － |
| その他 | 257 | △8,353 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 1,273,253 | 437,076 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △24,824 | 30,548 |
| 現金及び現金同等物の増減額（△は減少） | 304,142 | 634,146 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,365,473 | 1,227,940 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,669,616 | 1,862,087 |

（４）継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

（５）セグメント情報
〔事業の種類別セグメント情報〕
前第２四半期連結累計期間（自　平成20年４月１日　至　平成20年９月30日）
全セグメントの売上高の合計、営業利益および全セグメントの資産の金額の合計額に占める生活関連用品事業の割合がいずれも90％を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当第２四半期連結累計期間（自　平成21年４月１日　至　平成21年９月30日）
全セグメントの売上高の合計、営業利益および全セグメントの資産の金額の合計額に占める生活関連用品事業の割合がいずれも90％を超えているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

〔所在地別セグメント情報〕
前第２四半期連結累計期間（自平成20年４月１日　至平成20年９月30日）

| | 日本（千円） | 中国（千円） | 台湾（千円） | その他（千円） | 計（千円） | 消去又は全社（千円） | 連結（千円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 8,794,699 | 5,039,073 | 1,556,244 | 163,369 | 15,553,387 | － | 15,553,387 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 74,975 | 1,221,049 | 180,993 | 999,208 | 2,476,225 | (2,476,225) | － |
| 計 | 8,869,674 | 6,260,122 | 1,737,237 | 1,162,577 | 18,029,612 | (2,476,225) | 15,553,387 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 237,521 | △23,290 | △8,785 | 76,319 | 281,764 | 19,921 | 301,686 |

当第２四半期連結累計期間（自平成21年４月１日　至平成21年９月30日）

| | 日本（千円） | 中国（千円） | 台湾（千円） | その他（千円） | 計（千円） | 消去又は全社（千円） | 連結（千円） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 9,005,435 | 5,830,086 | 575,892 | 71,099 | 15,482,512 | － | 15,482,512 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 61,032 | 1,099,505 | 79,987 | 851,323 | 2,091,848 | (2,091,848) | － |
| 計 | 9,066,467 | 6,929,591 | 655,879 | 922,422 | 17,574,360 | (2,091,848) | 15,482,512 |
| 営業利益又は営業損失（△） | 271,343 | 150,204 | △59,427 | 95,585 | 457,706 | △35,290 | 422,415 |

（注）１．国又は地域は、地理的近接度によっております。
２．本邦以外の区分に属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。
その他　　……マレーシア・フィリピン・タイ

〔海外売上高〕

前第２四半期連結累計期間（自平成20年４月１日　至平成20年９月30日）

| | 欧州 | 北米 | その他の地域 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　海外売上高（千円） | 2,837,863 | 1,892,760 | 495,123 | 5,225,747 |
| Ⅱ　連結売上高（千円） | | | | 15,553,387 |
| Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 18.2 | 12.2 | 3.2 | 33.6 |

当第２四半期連結累計期間（自平成21年４月１日　至平成21年９月30日）

| | 欧州 | 北米 | その他の地域 | 計 |
|---|---|---|---|---|
| Ⅰ　海外売上高（千円） | 4,073,778 | 1,345,097 | 372,950 | 5,791,826 |
| Ⅱ　連結売上高（千円） | | | | 15,482,512 |
| Ⅲ　連結売上高に占める海外売上高の割合（%） | 26.3 | 8.7 | 2.4 | 37.4 |

（注）１．上記海外売上高は、当社および国内子会社の輸出売上高および外国間売上高、ならびに海外子会社の売上高から、日本向け売上高を控除した額の合計額（ただし、連結会社間の内部売上高を除く）となっております。

２．国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域

(1)国または地域の区分は、地理的近接度によっております。

(2)各区分に属する主な国または地域

イ）欧州　　……イタリア・ドイツ・英国

ロ）北米　　……米国・カナダ

ハ）その他の地域……中国

（６）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。